

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 6 年 10 月 11 日(2024.10.11)

【公開番号】特開 2023-40723(P2023-40723A)
【公開日】令和 5 年 3 月 23 日(2023.3.23)
【年通号数】公開公報(特許)2023-054
【出願番号】特願 2021-147857(P2021-147857)
【国際特許分類】
A 6 3 F 7/02(2006.01)
【F I】
A 6 3 F 7/02 3 2 0

10

【手続補正書】
【提出日】令和 6 年 10 月 3 日(2024.10.3)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

20

可変表示を行い、遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、
前記有利状態に制御される期待度を示唆可能な示唆演出を実行可能な示唆演出実行手段と、

遊技者にとって有利であって、前記有利状態に制御される期待度とは異なる内容を示唆可能な特殊演出を実行可能な特殊演出実行手段と、

演出音を出力可能な音出力手段と、

を備え、

前記示唆演出実行手段は、

30

前記示唆演出として、第 1 示唆演出と該第 1 示唆演出よりも実行期間が長い第 2 示唆演出とを実行可能であり、

前記第 1 示唆演出と前記第 2 示唆演出のそれぞれを、第 1 演出態様と該第 1 演出態様よりも前記有利状態に制御される期待度が高い第 2 演出態様とを含む複数の演出態様にて実行可能であり、

前記有利状態に制御されるときに前記第 2 示唆演出が前記第 2 演出態様にて実行される割合は、前記有利状態に制御されるときに前記第 1 示唆演出が前記第 2 演出態様にて実行される割合よりも高く、

前記特殊演出実行手段は、

前記特殊演出として、第 1 特殊演出と、該第 1 特殊演出よりも有利な内容が示唆される第 2 特殊演出と、前記第 1 特殊演出と前記第 2 特殊演出と態様が異なる第 3 特殊演出と、を実行可能であり、

40

1 の可変表示において前記示唆演出が前記第 2 演出態様にて実行された回数が第 1 回数である場合と該第 1 回数よりも多い第 2 回数である場合とで、異なる割合で前記第 2 特殊演出を実行可能であり、

実行中の前記第 1 特殊演出または前記第 2 特殊演出を前記第 3 特殊演出に変化可能であり

前記音出力手段は、

前記第 1 示唆演出を開始するときに第 1 期間に亘って前記第 1 示唆演出に対応する演出音を出力可能であり、

50

前記第 2 示唆演出を開始するときに前記第 1 期間よりも短い第 2 期間に亘って前記第 2 示唆演出に対応する演出音を出力可能である、
ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

(1) 可変表示を行い、遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、
前記有利状態に制御される期待度を示唆可能な示唆演出を実行可能な示唆演出実行手段
と、

遊技者にとって有利であって、前記有利状態に制御される期待度とは異なる内容を示唆
可能な特殊演出を実行可能な特殊演出実行手段と、

演出音を出力可能な音出力手段と、

を備え、

前記示唆演出実行手段は、

前記示唆演出として、第 1 示唆演出と該第 1 示唆演出よりも実行期間が長い第 2 示唆
演出とを実行可能であり、

前記第 1 示唆演出と前記第 2 示唆演出のそれぞれを、第 1 演出態様と該第 1 演出態様
よりも前記有利状態に制御される期待度が高い第 2 演出態様とを含む複数の演出態様に
実行可能であり、

前記有利状態に制御されるときに前記第 2 示唆演出が前記第 2 演出態様に実行される
割合は、前記有利状態に制御されるときに前記第 1 示唆演出が前記第 2 演出態様に
実行される割合よりも高く、

前記特殊演出実行手段は、

前記特殊演出として、第 1 特殊演出と、該第 1 特殊演出よりも有利な内容が示唆され
る第 2 特殊演出と、前記第 1 特殊演出と前記第 2 特殊演出と態様が異なる第 3 特殊演出と
、を実行可能であり、

1 の可変表示において前記示唆演出が前記第 2 演出態様に実行された回数が第 1 回
数である場合と該第 1 回数よりも多い第 2 回数である場合とで、異なる割合で前記第 2 特
殊演出を実行可能であり、

実行中の前記第 1 特殊演出または前記第 2 特殊演出を前記第 3 特殊演出に変化可能で
あり

前記音出力手段は、

前記第 1 示唆演出を開始するときに第 1 期間に亘って前記第 1 示唆演出に対応する演
出音を出力可能であり、

前記第 2 示唆演出を開始するときに前記第 1 期間よりも短い第 2 期間に亘って前記第
2 示唆演出に対応する演出音を出力可能である、

ことを特徴とする。

10

20

30

40

50